



● 今月のご紹介者

株式会社アテックス 代表取締役会長 浅野 典成 氏

『クオリティ・ライフの発想』

著 / 渡部昇一 出版社 / 講談社



[概要]

「知」には二つあり——“インテリジェンス”と“インテレクト”である。学校の成績に直結するような頭の良さをインテリジェンスと呼ぶ。これは実務をこなす能力を備えた「地に足をつけて歩くダチョウ」のようなものである。いっぽうで、インテレクトはもっと内省的であり、独創的・創造的なものを生み出す能力のことである。たとえるなら「悠々と空を飛ぶワシ」のようなものである。社員のな“ダチョウ型”人間から、経営者の発想をもつ“ワシ型”人間へ。どのようにして独創的な発想力を身につけるのかの指南書。

Q1：この本を手にとられたきっかけについて

開発営業をしていた頃、新規および既存のお客様に何を提案して受注拡大を図り、どう会社を伸ばしていくかをよく考えていました。これまでの営業のやり方に縛られず、独創的な発想をどう持てばよいのか悩んでいた際に巡りあった本です。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

人間には皆それなりの能力があると思っておりますが、能力を引き出すためには知恵を活かす努力が必要だと感じています。本書の説く発想の転換も、そのひとつです。

私は長年の商品開発において、発想を変えることで様々なアイデアを実現してきました。40数年前、現在も定番のカッターナイフ“NTカッターA300”の折れる刃を、初めてインサート成形技術で量産化させ、ミリオンセラーになりました。

その後もパワー半導体製造現場では原始的な製造工程を目の当たりにし、もっと効率的な方法がないものかと考えた結果、新工法を提案して特許をとりました。この本で学んだ、発想の転換から生まれた知恵が、これらの実績につながったのです。

Q3：どういった方にお薦めしたいですか

商品開発に携わっている若手の技術者に、固定観念を捨てるために是非読んでいただきたいと思っております。この本が発行されたのは40数年前になりますが、発想や知恵は陳腐化するものではありません。



株式会社 アテックス

本社：大阪府東大阪市加納3丁目13-15

資本金：8,700万円

従業員数：175名

事業内容：プラスチック製品の開発、熱可塑性樹脂・熱硬化性樹脂の射出成形・加工